FUJIFILM
I&I－Imaging & Information

FUJIFILM NEWS

株主のみなさまへ

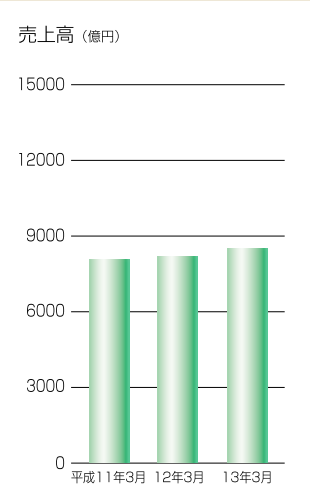
JUNE 2001 *vol.60*

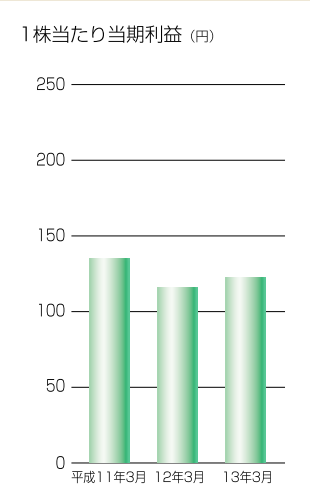
財務ハイライト

	単独		連結	
	平成13年3月期	平成12年3月期	平成13年3月期	平成12年3月期
売上高(百万円)	849,154	817,051	1,440,389	1,401,791
経常利益(百万円)	110,831	103,064	197,333	135,308
当期利益(百万円)	63,145	59,141	117,900	84,895
1株当たり当期利益(円)	122.70	114.92	229.11	164.97
資産合計(百万円)	1,650,460	1,556,233	2,830,469	2,235,876
資本合計(百万円)	1,397,211	1,326,811	1,625,012	1,575,129

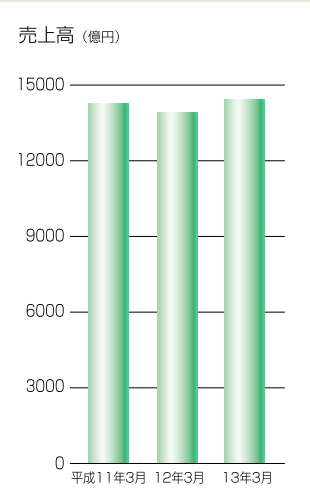
＊連結の表示は、経常利益が税引前利益、当期利益が当期純利益となります。
＊資産合計及び資本合計の金額は、各々の期末の金額です。
＊退職給付会計導入に伴う会計基準差異を一括償却し、あわせて時価総額がその償却額に見合う保有株式を信託拠出いたしました。
これにより、株式の評価益が平成13年3月期連結税引前利益に56,131百万円、同純利益に32,556百万円含まれております。
＊平成13年3月30日に富士ゼロックス株式会社の発行済株式の25%を追加取得し、同社は当社の連結子会社となりましたが、当期につきましては、
同社グループの財務諸表は、当社の連結貸借対照表では直接連結、同損益計算書では従来と同じく持分法(50%)で処理しております。

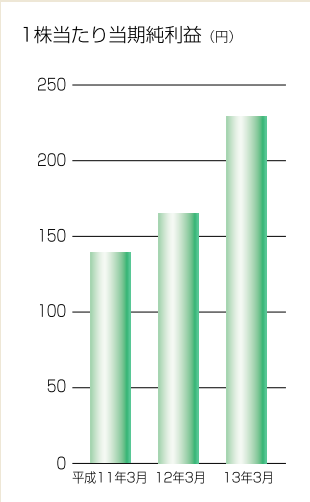
■ 単独





■ 連結





表紙写真／山梨勝弘撮影（群馬県片品村）

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成13年3月期(平成12年4月1日より平成13年3月31日に至る)における我が国経済は、民間設備投資が前半回復の萌しを見せたものの、依然デフレ基調の中で推移しており、個人消費の低レベルでの推移、株式相場の下落等により、弱含みの推移が続いております。海外におきましては、米国では今年に入り景気の減速の兆しが顕著になりましたが、年間を通してはプラス成長を維持し、欧州経済も概ね順調に推移いたしました。一方、アジアの経済は、年度後半には陰りが見られるようになりました。

このような状況下、当社は各種新製品・新システム・新サービス・新ソリューションの市場導入等、積極的な営業活動の展開とサービス網の充実による拡販に努め、当期の売上高は、単独で8,491億円、連結では1兆4,403億円となりました。利益につきましては、単独の経常利益は1,108億円、当期利益は631億円、連結の税引前利益は1,973億円、当期純利益は1,179億円となりました。

当期末配当金につきましては、1株当たり11円25銭(当中間配当金と合わせ22円50銭)に決めさせていただきました。

当社は、「第4の感色層」を搭載した高感度ISO 800ネガフィルム「ズームマスター800」シリーズ、APSカメラ「ネクシア4100ix Z」、35mmコンパクトカメラでは高画質撮影が手軽に楽しめる「FUJIFILM KLASSE」等を発売することにより、銀塩写真フィルムの持つ魅力を更に訴求いたしました。デジタルカメラでは、スーパーCCDハニカムを搭載した「FinePix6800Z」を発売し、大きな反響を呼んでおります。当社ではデジタルカメラとインターネットを密接に結びつけ、FinePixにビューアーソフト及び画像ネットサービス等が一体となった新システムFinePix“ Picture The Future ”を導入し、eピクチャーの楽しみ・活用を拡大してまいります。また、当社独自技術を活用したデジタルミニラボ「フロンティア」シリーズを核に、「FDiサービス」としてデジタルカメラからの超高画質・長期保存プリント、コンパクトカメラや「写ルンです」で撮影した画像をデジタル化し専用CD-Rに書き込む「フジカラーCD」等、豊富なサービスを提供し、eピクチャーのインフラを一層充実させてまいります。

印刷製版システム関連製品では、CTP(コンピュータ・ツー・プレート)システム及びカラーオンデマンドパブリッシャーの拡販に努めました。医療診断用製品では、医療用画像ネットワークシステム「SYNAPSE」の導入を推進いたしました。また、撮影のデジタル化が難しかったマンモグラフィー(乳房撮影)分野において「FCR5000MA」を開発、今後、乳がんの早期発見への寄与が大いに期待されます。産業用材料製品では、液晶ディスプレイの材料部品として使用される「ワイドビューフィルム」、「フジタック」、「トランサー」が売上げを伸ばしました。データメディアにつきましては、当社独自のATOMM技術を核に、他社に先駆けてUltrium用テープを市場導入し、この業界をリードする地位を引き続き確保しています。

国内外の経営環境はさらに厳しい状況が続くものとみられますが、当社は「I&I(イメージング・アンド・インフォメーション)」の事業領域の拡大を積極的に図るべく、当社独自の技術を駆使して、他に先行するユニークな新製品・新システム・新サービス・新ソリューションを積極的に導入してまいります。また、研究開発・生産・販売・サービスの強力なネットワークを構築し、国内外のグループ一体となって競争力の強化を目指してまいる所存です。

なお、当社は、平成13年3月に富士ゼロックス株式会社の発行済株式の25%を追加取得し、出資比率を75%として連結子会社といたしました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年6月

代表取締役会長　大西　實

代表取締役副会長　宗雪雅幸

代表取締役社長　古森重隆

富士フイルムが提案する eピクチャーソリューション

FinePix & FDi on the Web 発表

富士フイルムは、今年２月、「eピクチャーソリューション FinePix & FDi on the Web」と題してデジタルカメラの新製品やインターネットによるプリントサービスの拡充を国内外に向けて発表し、デジタル化された高画質カラー画像「eピクチャー」の楽しみを一層拡大させております。

映像の世界が「eピクチャー」を中心に拡大していくことをモチーフにしたディスプレイ（アメリカ、PMA2001）

ダイナミックな映像で「eピクチャーソリューション」の全体像を紹介しました（東京）

アメリカ最大の写真業界トレードショーPMA2001でも「eピクチャー」の展開を強くアピールしました（アメリカ、PMA2001）

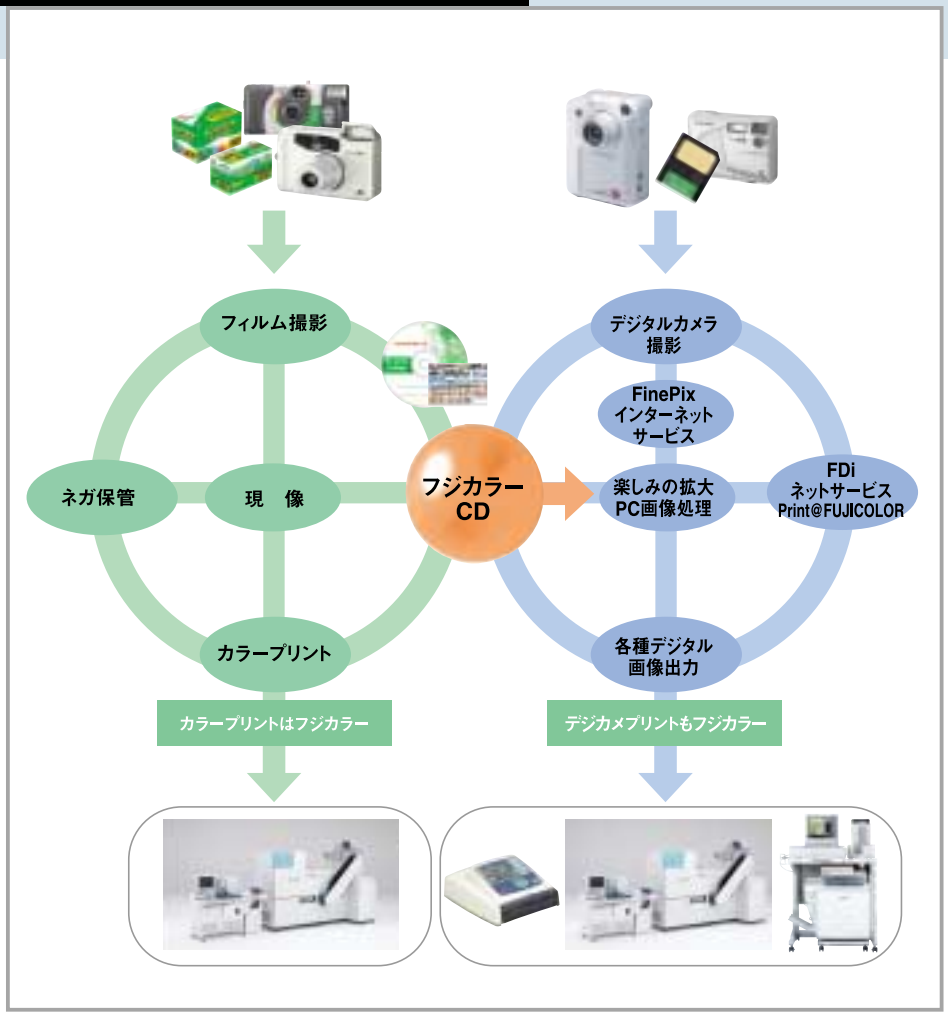
新サービスの説明に熱心に耳を傾ける来場者（東京）

デジタル・ネットワーク時代に対応した新製品、新サービスを提供

富士フイルムが提案する「eピクチャーソリューション」は、デジタル化、IT化の急速な進展に対応し、写真や画像の活用法・楽しさ・美しさをさらに拡げるデジタル画像・ネットワーク関連の新製品・新サービスで構成されます。

とくに、デジタルカメラのトップブランド

デジタルでつながるImaging Chain



「FinePix」シリーズのさらなる充実と、デジタルミニラボ「フロンティア」を核にしたFDiネットサービスの拡充の2点を大きな柱としています。

超高画質でネットワーク対応 進化する「FinePix」シリーズ

スーパーCCDハニカムの超高画質と、ポルシェ デザイン社による斬新なデザインが魅力の「FinePix6800Z」をはじめとした3機種が加わり、よりパワフルなラインアップになりました。

また、これらの新製品をとおして、デジタルカメラとインターネットを結びつけ、写真を撮る楽しさだけでなく、撮った画像の活用法や楽しみ方を大きく拡げた新システムFinePix“ Picture The Future ”を導入しました(次ページをご覧ください)。

「eピクチャー」をもっと楽しく、便利にする FDiネットサービスを拡充

インターネットを活用したプリントサービスも大きく進展します。コンパクトカメラや「写ルンです」で撮った写真をデジタル化し、パソコンでも楽しめる「フジカラーCD」では、インターネットを使って焼き増しプリント注文ができる、便利な内蔵ソフトを今夏より追加していきます。

さらに、自宅のパソコンからインターネット経由で自分のプリンターのように近所の「フロンティア」導入店に写真プリントを注文できる仕組みを「Myプリンター構想」として発表したほか、写真店のホームページにカスタマイズしたFDiネットプリント受注システムを提供し、インターネットによるプリントサービスを開始できる仕組みも展開していきます。

FDiネットサービス：ご家庭のパソコンから当社のホームページにアクセスし、プリント注文などができるサービスで、平成10年から開始しています。

撮る・見る・楽しむが一つになった

FinePix“ Picture The Future ”

富士フイルムは「FinePix6800Z」の発売に合わせ、「FinePix」を核にデジタルカメラで「撮影する」、撮影した画像を「見る」、画像を活用して「楽しむ」を一度に実現した全く新しいシステムFinePix“ Picture The Future ”(ピクチャーザフューチャー)の展開を開始しました。

デジタルカメラの世界を拡げる FinePixのニューフェース登場

「FinePix6800Z」は、スーパーCCDハニカム(総画素数:ハニカム配列330万画素)を搭載し、記録画素数最大603万画素の超高画質を実現。ポルシェ デザイン社によるスタイリッシュなボディに、音声付き動画撮影機能やボイスレコーディング機能など便利で楽しい機能を満載しています。

併せて、総画素数ハニカム配列240万画素の姉妹機「FinePix4800Z」と、すぐに使えるオールインワンパックの「FinePix2300」を新発売しました。3機種とも、富士フイルムからの新しい提案、FinePix“ Picture The Future ”に対応しています。

画像の一覧表示やネットサービスなどが一体になった新しいサービス

FinePix“ Picture The Future ”は、「FinePix」で撮った画像をパソコン上に一覧表示し、インターネットでさまざまな画像コミュニケーションが楽しめる新しいシステムです。

対応「FinePix」を付属の「PictureCradle(ピクチャークレードル)」にセットし、クレードルのボタンを押すだけで、画像閲覧ソフト「FinePixViewer(ファインピックスビューアー)」が起動し、撮った画像がパソコンに一覧表示されます(右ページをご参照ください)。

このソフトでは、見たい画像の拡大はもちろん、画面上に表示されたメニューから、各種インターネットサービスを楽しむことができます。サービスには画像付のメール送信をはじめ、写真入りホームページやアルバム作成ができる「PictureJourney(ピクチャージャーニー)」、ネットでプリント注文ができる「FDiネットプリントサービス」などがあります。

また、PCカメラ機能内蔵の「FinePix」をもつユーザー同士が対話できるテレビ電話機能「PictureHello(ピクチャーハロー)」も搭載するなど、デジタルカメラとインターネットによる「eピクチャー」の楽しみ方、活用法を大きく拡げました。

見る

画像閲覧ソフト
FinePixViewer

撮影した画像を一覧表示。スライドショーや画像の拡大も楽しめます。

画像をそのまま eメール

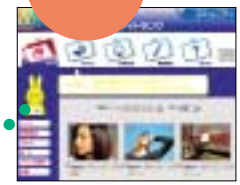
画像を選び、メニューから「メール送信」をクリックすると、お気に入りの画像をそのまま送ることができます。

PictureHello

ここをクリックすると、対応機種でテレビ電話が楽しめます（Windowsのみ）。

楽しむ

画像ネットサービス



PictureJourney

FinePixユーザーの会員サイトで、画像をネット上に保管し、アルバムやホームページづくりなどが簡単に楽しめます。

コミュニティ

ピクチャージャーニーのオープンページで、登録した会員のアルバムを閲覧したり、メールを送って交流できます。

FinePix.com

FinePixの新製品情報やキャンペーン情報など最新情報がチェックできます。

FDiネットプリントサービス

デジタルカメラで撮った画像の写真プリントをネットで注文できます。

サポートセンター

FinePixやネットサービスなどに関するお問合せなどにお答えします。

撮る

デジタルカメラ
FinePix

ピクチャークレードル

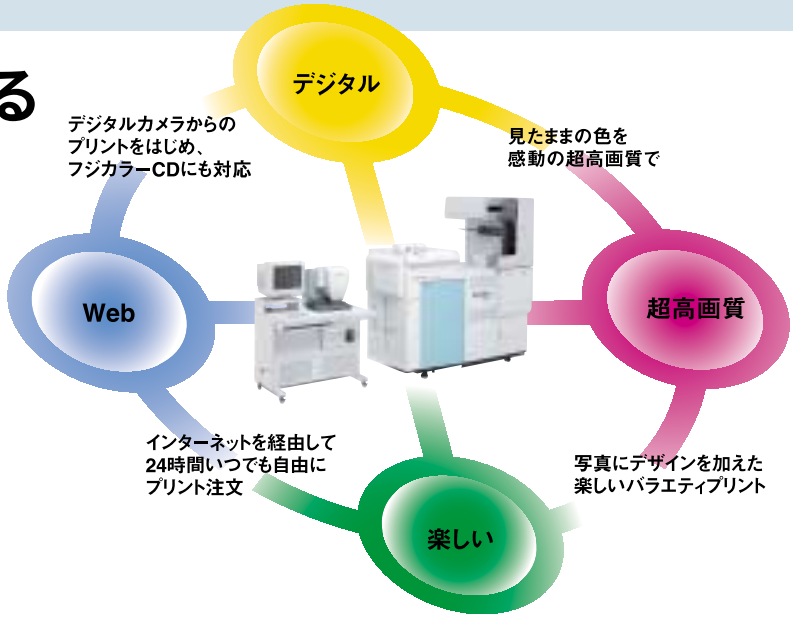
パソコン

close-up

新しいデジタル方式のミニラボ機

フロンティアが拡げる eピクチャービジネス

デジタルカメラからの超高画質プリントをはじめ、フジカラーCDや銀塩フィルムにもマルチに対応したデジタルミニラボ「フロンティア」。自動画質補正や画像の加工も可能にした先進のデジタル技術と、インターネットによるプリント注文にも対応した優れた機能が、eピクチャービジネスの世界を大きく拡げます。



プリントへの新しいニーズに対応した「フロンティア」シリーズの特長

多彩な機能をコンパクトサイズに凝縮した新製品「フロンティア330」

1 デジカメプリントもフジカラー

デジタルカメラからのカラープリントや、パソコンで作った画像データも美しいカラープリントに仕上げます。また、同時プリント時に銀塩フィルムの画像をデジタル記録する「フジカラーCD」や家庭のパソコンからインターネットでプリント注文できる「FDiサービス」にも対応するなど、サービスの幅を広げます。

2 もちろん、感動の超高画質プリント

フロンティアは、イキイキとした表情も、思い出のシーンも、撮ったときそのままに感動の超高画質で再現します。プリントは銀塩方式なので、大伸ばししても超高画質で保存性にも優れています。

3 もっと楽しいバラエティプリント

画像を加工できる多彩なバラエティプリントにも高画質で対応。写真の付加価値を高め、見る楽しさや遊ぶうれしさを拡大。また、「フロンティアジョイ」で画像を見ながら各種プリントも注文できます。

4 インターネットからのプリントもフジカラー

インターネットからデジタル画像を銀塩プリントで保存性に優れた超高画質にプリント。あたかも自宅のプリンターでプリントするような感覚で気軽に24時間プリント注文できるインターネットプリントシステム「Myフジカラープリンター」をはじめ、お店に合わせてシステムを用意しています。

TOPICS

米国サウスカロライナ工場

米国サウスカロライナ工場の拡張工事が完了

米国の生産子会社「フジフォトフィルムInc.」(サウスカロライナ州グリーンウッド)で進めてきたカラーフィルム・カラー印画紙工場の増設と医療用Xレイフィルム工場の新設からなる拡張工事がこのほど完了し、生産を開始しました。

当社は世界各地のカラーフィルム・カラー印画紙の需要に対し、日・米・欧三極での生産・供給体制をとっており、今回の工場増設により、グローバル市場での需要増・販売増に対応した販売・サービス体制の一層の充実をはかっていきます。

また、医療用Xレイフィルムにおいては工場の新設により、北米市場での当社の高品質製品の円滑な供給・サービス体制をさらに拡充してまいります。

「FIFAワールドカップ™へ行けルンです」7月2日よりキャンペーンスタート!

このほど、「2002 FIFAワールドカップ™」に向けてキャンペーンを開始します。

期間中に当社の商品を購入し、ポイントを集めて応募すると、抽選で「2002FIFAワールドカップ™ペアチケット」(500組1,000名様)やワールドグルメ券(5,000名様)が当たります。対象商品はカラーネガフィルム、写ルンです、インスタントカメラ「チェキ」、同時プリント/デジカメプリント、フジカラーCD、フジクロームなど。

富士フイルムは、来年5月から開催される、この世界最大のスポーツイベントの成功に向けて、今後もさまざまな協力やサービスを提供していきます。

Aコース

FIFAワールドカップ™ペアチケット

500組 1,000名様

Bコース

ワールドグルメ券

5,000名様

Wチャンス

さらに抽選でオペラグラス付「写ルンです望遠」

30,000名様

先進の映像技術でパークの興奮と感動をお手伝い

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™と富士フイルム

25mの高さから急降下し、水しぶきをあげるボート（ジュラシック・パーク・ザ・ライド®）

今春、大阪にオープンした「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™」で、富士フイルムが協賛する大型アトラクション「ジュラシック・パーク・ザ・ライド®」はパーク内でも一、二を争うほどの人気を集めています。今回は、パーク内の当社関連施設、そして先進の撮影・出力技術と楽しいアイデアが盛りだくさんの、多彩なサービスをご紹介します。

富士フイルム協賛を示すエンブレム

ボートを降りると「ジュラシック・パーク・ザ・ライド®・フォト®」の見本をご紹介

受付カウンターで拡大画面の位置決めなどを行います

アトラクションも写真も楽しめる ジュラシック・パーク・ザ・ライド®

映画のセットを想わせる広大なパーク内では、ユニバーサル映画の大ヒット作にちなむ数々のアトラクションが来場者を興奮と感動の世界へ誘います。

当社が提供する「ジュラシック・パーク・ザ・ライド®」があるのは、パーク内一番奥のジャングルに囲まれたゾーン。ボートに乗り込み、恐竜たちがすむジャングルを巡るのどかな前半を過ぎると、コースは急に変わって荒れ狂う恐竜たちがゲストを襲い、クライマックスでは25mの高さから水しぶきをあげて急降下するスリリングな体験が待っています。

この急降下の決定的瞬間をとらえたのが「ジュラシック・パーク・ザ・ライド®・フォト®」。ボートを降りるとこのショットが大型モニターに表示され、受付でオーダーすれば約10分後に受け取れます。本場アメリカにもあるサービスですが、当社の提案で従来の「ボート全体」に注文した人の座席部分の「拡大」も加えた2画面構成とし、自分の姿がよくわかるとご好評をいただいています。

DPEダークルーム™
写真商品が豊富に揃うカメラショップで、現像・プリントを依頼すると約3時間後にウッディ・ウッドペッカー®フレーム付のオリジナルデザインでプリントします。デジタル方式の「フロンティア」出力なので、ネガからのプリントでもデジタルカメラの画像でも超高画質に仕上げます。

当社の大型看板や突き出し広告がゲストをお出迎え

おすすめフォトスポット

合成写真館ワンダーピックス™
最先端のデジタル機材を駆使し、映画の背景とお客さまの写真を1枚に合成する本格的デジタルスタジオです。当社の高精細デジタルカメラシステムで撮影後、「ピクトログラフィー」で出力します。女性にはドレスのレンタルもあり、映画の主人公になった気分です。

撮影チャンスの多いパーク内で多彩な撮影・プリントサービスを提供

富士フイルムは「ジュラシック・パーク・ザ・ライド®・フォト®」をはじめ、さまざまな撮影・プリントサービスを提供しています。

施設関連では、デジタル・ミニラボ「フロンティア」で出力サービスを行う「ダークルーム™」、映画の背景とお客さまを合成するデジタルフォトスタジオ「ワンダーピックス™」等があります。

さらに、パーク内を歩くオフィシャルフォトグラファーに撮影を依頼できる「バックロット フォト™」、ユニバーサル映画のキャラクターを背景に大勢で記念撮影できる「グループ フォト パビリオン™」のほか、撮影したお子さまの写真をバッジや3Dフォトなどにするサービスも展開しています。

映画のセットをモチーフにしたパーク内は、撮影の背景に事欠きません。当社はおすすめ撮影スポットを厳選し、「公式フォトスポット」としてサインボードでアピールするなど、今後も撮影機会の拡大とサービスメニューの一層の拡充をはかってまいります。

先進のドキュメントソリューションを提案する

富士ゼロックス株式会社

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

1962年、富士フイルムとRank Xerox社（現 Xerox Limited社）との合弁会社として誕生した富士ゼロックスは、複写機、プリンターなどのオフィス機器市場で確固たる地位を築いてきました。2001年3月30日には、富士フイルムが同社の株式75％を保有することとなり、当社の連結子会社となりました。

先進のドキュメントサービスを提供する「DocuTech 6180」

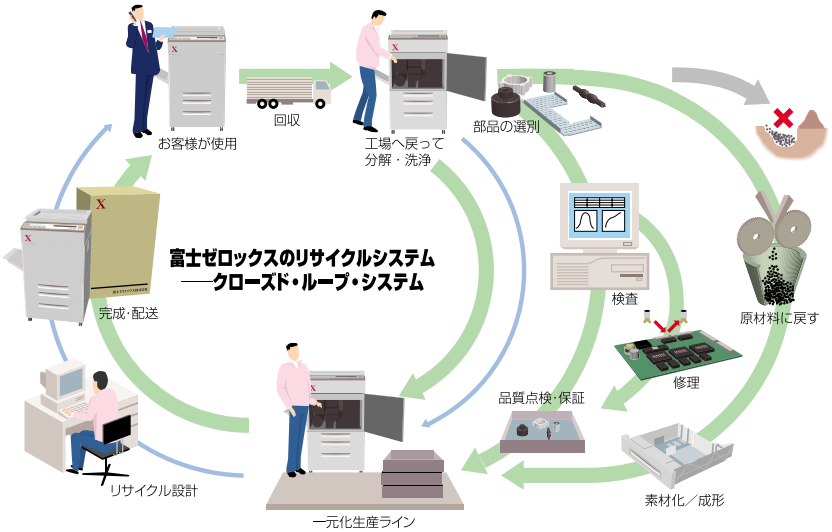
お客様のオフィス環境を支援するフルカラーデジタル複合機「DocuColor 1250 CP」

デジタル、ネットワーク、カラーをキーワードにした商品戦略を展開

富士ゼロックスは、法人向けを中心としたオフィス機器――カラー複写機、カラープリントシステム、複合機（複写機、ファクシミリ、プリンター）、レーザープリンター等の製造・販売を主な事業としています。

近年、オフィス機器市場ではデジタル化、カラー化、ネットワーク化が急速に進んでいます。富士ゼロックスは複写機のデジタル化、カラー化はもちろん、情報関連機器でレーザープリンターの高速化・低価格化・カラー化を進めるとともに、カラープリンターにコピー機やFAX機能が付いた複合機を主流に展開し業界をリードしています。

さらに、デジタル化にともない、情報のファイリング・検索・管理などの機能を付加した



リサイクルライン（分解─分別工程）

総合的なドキュメントサービスへと事業を拡大し、オフィスで、あるいはグローバルな規模で複写機・プリンターを核にしたネットワークサービスを提供しています。

単なる機器の販売ではなく ドキュメントソリューションビジネスへ

富士ゼロックスは、商品を直接販売する法人営業を主力としつつ、幅広い販売網も構築しています。お客様と密接な関係を保ちながら営業展開を進めており、ニーズの変化を迅速にとらえることによってお客様の求める商品を提供しています。これにより、複写機やプリンターを単体で販売するのではなく、ソリューションの提案からネットワークシステムの構築、そしてプリンターなどのハードウェアまでをシームレスにつなぐ環境を実現し、トータルなドキュメントソリューションサービスを提供しています。

特にネットワーク化に対応したオンデマンドプリンティングサービスでは、グローバルに事業を展開する大手メーカーなどでマニュアル等の世界市場への配布に威力を発揮し、必要なときに、必要な場所で、必要なだけドキュメントを供給できるサービスとして高い評価を得ています。

さらに、中小規模の印刷市場に対して、富士ゼロックスの設備とネットワークを供給し、小ロットの印刷物に対応するオンデマンド印刷という新しいビジネス分野を創出するなど、IT時代にふさわしい付加価値の高いソリューションビジネスを展開しています。

環境問題への取組み

富士ゼロックスは創業以来、環境保全活動を積極的に推進しています。とくに1995年からスタートさせた複写機、複合機を中心とした「資源循環型システム」や「生産事業所におけるゼロ・エミッション」等の活動は、徹底的な分別システム導入により製品の廃棄物においてほぼ100％の水準を達成しています。

「エコロジー＆セーフティビジョン」「エコロジー＆セーフティ基本方針」のもと、「グリーン商品」「資源循環型システム」「環境マネジメント」などの各カテゴリーごとに中期の目標値を定め、すべての事業プロセスにおいて積極的かつ継続的な活動を展開しています。

今後、富士フイルムと富士ゼロックスはより緊密な協力によるシナジー効果を生み出すべく積極的な事業展開を推進してまいります。

財務諸表

単独

■貸借対照表

単位：百万円（単位未満切り捨て）

科目	平成13年3月期	平成12年3月期
(資産の部)		
流動資産	626,397	939,540
固定資産	1,024,062	616,693
資産合計	**1,650,460**	**1,556,233**
(負債の部)		
流動負債	198,208	175,082
固定負債	55,040	54,340
負債合計	**253,248**	**229,422**
(資本の部)		
資本金	40,363	40,363
法定準備金	69,071	69,071
その他の剰余金等	1,287,776	1,217,376
資本合計	**1,397,211**	**1,326,811**
負債及び資本合計	**1,650,460**	**1,556,233**

■損益計算書

単位：百万円（単位未満切り捨て）

科目	平成13年3月期	平成12年3月期
売上高	849,154	817,051
営業利益	101,683	102,945
経常利益	110,831	103,064
税引前当期利益	106,713	98,038
当期利益	63,145	59,141
当期未処分利益	72,521	84,177

■利益処分計算書

単位：百万円（単位未満切り捨て）

科目	平成13年3月期	平成12年3月期
当期未処分利益	72,521	84,177
配当金	5,789	5,789
役員賞与金(監査役賞与金を含む)	94	91
海外投資損失積立金	△13	△1,082
特別割増償却積立金	174	248
資産買換差益積立金	△31	△33
別途積立金	51,000	64,000
次期繰越利益	15,509	15,165

連結

■貸借対照表

単位：百万円

科目	平成13年3月期	平成12年3月期
(資産の部)		
流動資産	1,419,970	1,407,718
投資及び長期債権	387,723	301,542
有形固定資産及びその他の資産	1,022,776	526,616
資産合計	**2,830,469**	**2,235,876**
(負債の部)		
流動負債	807,855	491,731
固定負債	277,067	146,333
少数株主持分	120,535	22,683
(資本の部)		
資本金	40,363	40,363
法定準備金	68,135	68,135
その他の剰余金等	1,516,514	1,466,631
資本合計	**1,625,012**	**1,575,129**
負債及び資本合計	**2,830,469**	**2,235,876**

■損益計算書

単位：百万円

科目	平成13年3月期	平成12年3月期
売上高	1,440,389	1,401,791
営業利益	149,732	147,935
税引前利益	197,333	135,308
当期純利益	117,900	84,895

株主と株式の概況

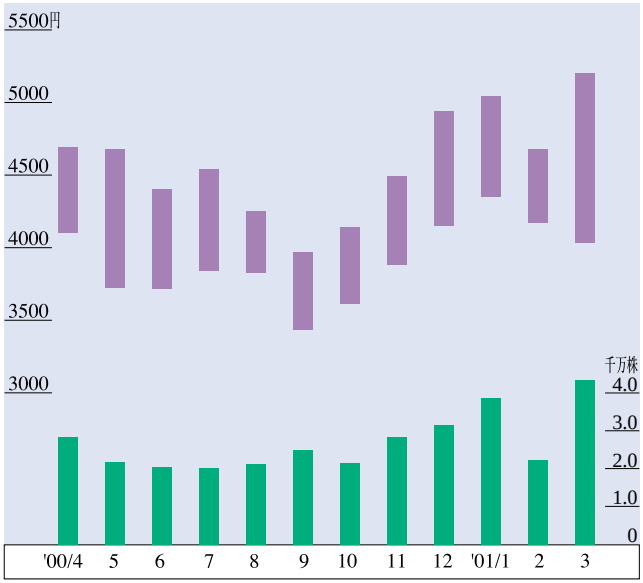
■株式の状況

	平成13年3月期	平成12年3月期
株主数	27,904名	29,950名
発行済株式数	514,626千株	514,626千株

■所有者別分布 (株式数と比率)

	平成13年3月期	平成12年3月期
金融機関	252,232千株(49.0%)	247,299千株(48.0%)
証券会社	1,753千株(0.3%)	1,376千株(0.3%)
その他法人	21,496千株(4.2%)	30,444千株(5.9%)
個人・その他	46,787千株(9.1%)	52,430千株(10.2%)
政府・地方公共団体	0千株(0.0%)	0千株(0.0%)
外国法人等	192,358千株(37.4%)	183,077千株(35.6%)
計	514,626千株(100%)	514,626千株(100%)

■株価 (高値・安値)及び株式売買高の推移



株価及び株式売買高は、東京証券取引所におけるものです。

■ 株価
■ 株式売買高

会社概要

- **設　立**　昭和9年1月20日
- **資 本 金**　40,363百万円(平成13年3月31日現在)
- **従業員数**　9,883名
- **本　社**　神奈川県南足柄市中沼210番地
- **東京本社**　東京都港区西麻布二丁目26番30号
- **大阪支社**　大阪市中央区備後町三丁目5番11号

インターネットで当社に関する情報がご覧になれます。
URL http://www.fujifilm.co.jp/

株主メモ

- **決　算　期**　3月31日
- **定時株主総会**　6月下旬
- **公告掲載新聞**　日本経済新聞
- **名義書換代理人**　東洋信託銀行株式会社
- **同事務取扱所**

東洋信託銀行株式会社　証券代行部
東京都江東区東砂 7-10-11 〒137-8081

照会先
株式の各種お手続き用紙のご請求は、次の東洋信託銀行の電話およびインターネットで24時間承っております。
電話　東京　(03)5683-5111
　　大阪　(06)6229-3011
URL http://www.toyotrustbank.co.jp/

- **同 取 次 所**

東洋信託銀行株式会社　全国各支店
野村證券株式会社　全国本・支店

単位未満株式の買取請求について
単位未満株式(1株から999株の株式)の買取請求(ご売却)については、上記の事務取扱所・取次所でお取扱いたしております。

FUJIFILM
富士写真フイルム株式会社
〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30　電話(03)3406-2111(代表)

FUJIFILM
I&I－Imaging & Information

恐いくらいのシャッターチャンス。

UNIVERSAL STUDIOS JAPAN™ TM&©
THE POWER OF HOLLYWOOD™

JURASSIC PARK THE RIDE
AT
UNIVERSAL STUDIOS JAPAN™

富士フイルムは、
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™の
ジュラシック・パーク・ザ・ライド™に協賛しています。

FUJICOLOR
SUPERIA 800
ズームマスター

The Power Of Hollywood™ USJ Co., Ltd. Jurassic Park-The Ride™ &©Universal Studios and Amblin Universal Studios Japan™ &©Universal Studios. All rights reserved. CR01-2132